

# トポロジー入門演習

担当 丹下 基生：研究室 (D506) mail(tange@math.tsukuba.ac.jp)

## 第7回 ('15年11月30日：Keywords・・・位相空間の連続写像)

まとめ.

7-1. 連続写像・・・位相空間  $(X, \mathfrak{T}_X)$ 、 $(Y, \mathfrak{T}_Y)$  を位相空間とする． $\mathcal{U}(x)$  を  $X$  の点  $x$  の近傍基、 $\mathcal{V}(y)$  を  $Y$  の点  $y$  の近傍基とする．写像  $f: X \rightarrow Y$  が  $x_0 \in X$  で連続であるとは、 $y_0 = f(x_0)$  の任意の近傍  $V(y_0) \in \mathcal{V}(y_0)$  に対し、

$$x \in U(x_0) \Rightarrow f(x) \in V(y_0)$$

となるような  $U(x_0) \in \mathcal{U}(x_0)$  を定めることができることをいう．各点で連続であるような写像  $f$  のことを連続写像という．

### 問題 69 [連続写像]

$(X, \mathfrak{T}_X)$ 、 $(Y, \mathfrak{T}_Y)$  を位相空間とする．写像  $(X, \mathfrak{T}_X) \rightarrow (Y, \mathfrak{T}_Y)$  がある．次の条件は同値であることを示せ．

- (1)  $f$  は  $(X, \mathfrak{T}_X)$  から  $(Y, \mathfrak{T}_Y)$  への連続写像である．
- (2)  $Y$  の任意の開集合  $H$  に対して  $f^{-1}(H)$  が  $X$  の開集合である．
- (3)  $Y$  の任意の閉集合  $K$  に対して  $f^{-1}(K)$  が  $X$  の閉集合である．

### 問題 70 [連続写像]

$(X, \mathfrak{T}_X)$ 、 $(Y, \mathfrak{T}_Y)$  を位相空間とする．写像  $(X, \mathfrak{T}_X) \rightarrow (Y, \mathfrak{T}_Y)$  がある．次の条件は同値であることを示せ．

- (1)  $f$  は  $(X, \mathfrak{T}_X)$  から  $(Y, \mathfrak{T}_Y)$  への連続写像である．
- (2)  $A \subset X$  に対し、 $f(\text{Cl}A) \subset \text{Cl}f(A)$  ここで、 $\text{Cl}$  はそれぞれの位相空間における閉包である．
- (3)  $Y$  の一つの開基  $\beta$  に関する各開集合  $W$  に対し、 $f^{-1}(W)$  は  $X$  の開集合である．

### 問題 71 [部分空間の開基]

$\beta$  を位相空間  $(X, \mathfrak{T})$  の開基とする． $\beta \cap Y = \{B \cap Y \mid B \in \beta\}$  は部分空間  $(Y, \mathfrak{T} \cap Y)$  の開基となることを示せ．

### 問題 72 [部分空間の閉包]

位相空間  $(X, \mathfrak{T})$  に対して、部分集合  $Y \subset X$  をとる． $A \subset Y$  に対して、 $\text{Cl}_Y(A) = Y \cap \text{Cl}_X(A)$  が成り立つことを示せ．

### 問題 73 [閉包と境界点]

位相空間  $(X, \mathfrak{T})$  に対して、部分集合  $Y \subset X$  をとる． $A \subset Y$  に対して、 $\text{Int}_Y(A) = Y \cap \text{Int}_X(A)$  や  $\text{Bd}_Y(A) = Y \cap \text{Bd}_X(A)$  はかならずしも成り立たない．成り立たない例を挙げよ．

### 問題 74 [集積点]

位相空間  $X$  において、次を示せ．

$$x \text{ が集積点} \Leftrightarrow x \in \text{Cl}(X - \{x\})$$

**問題 75** [共通集合の閉包]

$X$  を位相空間  $A \subset X$  とし、 $G$  は  $X$  の開集合であるとする。このとき、 $\text{Cl}(A \cap G) \supset \text{Cl}(A) \cap G$  が成り立つことを示せ。特に、 $A \cap G = \emptyset \Rightarrow \text{Cl}(A) \cap G = \emptyset$  を示せ。

**問題 76** [ $G$  が開集合でない場合]

すぐ上の問題は、 $G$  が開集合でないとき成り立たない。そのような例を挙げよ。

**問題 77** [クラトウスキーの方法]

$X$  を集合とする。 $X$  の各部分集合  $A$  に対し  $X$  の部分集合  $u(A)$  を対応させる写像  $u : \rho(X) \rightarrow \rho(X)$  ( $\rho(X)$  は  $X$  のべき集合) があって、 $A, B$  を  $X$  の任意の部分集合とすると、次の 4 条件を満たすものとする。

(i)  $A \subset u(A)$

(ii)  $u(u(A)) = u(A)$

(iii)  $u(A \cup B) = u(A) \cup u(B)$

(iv)  $u(\emptyset) = \emptyset$

このとき、 $\mathfrak{T} = \{X - A \mid A \in \rho(X), u(A) = A\}$  は  $X$  の一つの位相となり、この位相空間  $(X, \mathfrak{T})$  における閉包  $\text{Cl}(A)$  は  $u(A)$  と一致する。

**問題 78** [相対位相]

位相空間  $(X, \mathfrak{T})$  が近傍系  $\mathcal{U} = \{U(x) \mid x \in X\}$  によって定められている場合、 $y \in Y$  に対して、

$$\mathcal{U}(y) \cap Y = \{U \cap Y \mid U \in \mathcal{U}(y)\}$$

とおけば、 $\mathcal{V} = \{U(y) \cap Y \mid y \in Y\}$  は  $Y$  の近傍系となり、この近傍の定める  $Y$  の位相は  $\mathfrak{T}$  によって定められる  $Y$  上の相対位相と一致することを示せ。

---

Homepage: <http://www.math.tsukuba.ac.jp/~tange/jugyo/15/top.html>

Blog: <http://motochans.blogspot.jp>

Twitter ID: BasicMathIIB